

いかにやるか 南九州市議会議員

編集委員 亀 甲 俊 博

1月13日、鹿児島県市議会議員研修会が鹿児島市民文化ホールで開催されました。

二人の講師により「東日本大震災に学ぶ」、「各地の事例に見る、新しい食からの地域再生」の演題で講演がありました。東日本大震災巨大津波が引き起こした災害と被



が呼びかけられていたにもかかわらず大きな被害を受けてしまいました。

夜中の暗闇の恐怖の中での災害救助や、その後の救援、復興の事を思い出すことでした。

その時の教訓として各家庭に防災行政無線が整備されました。

講演の結びに、大災害という緊急時に自治体の議会（議員）、行政の課題として、

・ 議会、議員は被災者の目線で。

・ 見えない議員、議会の動き。

・ 被災者に寄り添った復興。

・ 「説得」ではなく「納得」復興へ十分な議論と時間の場。

など、被災地の状況を踏まえて話されました。

やはり災害に対する危機管理などを考える上で、「確実な情報提供」と「説得ではなく納得してもらうための十分な議論と時間の場」を市民と持つことが必要であると感じました。

議会の動き

- | | |
|--------|---------------|
| 12月11日 | 南九州市議会議員選挙 |
| 12日 | 当選証書交付式 |
| 20日 | 議員懇談会 |
| 27日 | 平成23年第7回臨時会 |
| | 27日～平成24年1月6日 |
| 1月6日 | 議会運営委員会 |
| 13日 | 鹿児島県市議会議員研修会 |
| 17日 | 議会運営委員会 |
| 23日 | 平成24年第1回臨時会 |
| 2月13日 | 議会運営委員会 |
| 21日 | 本会議（開会） |
| 24日 | 議会運営委員会 |
| 3月23日 | 本会議（閉会） |

新しい広報編集委員の紹介



議会だよりの編集は、今回から新しい委員が担当します。

委員長 峯 苦 勝 範
副委員長 田 畑 浩 一 郎
委員 亀 甲 俊 博
委員 下 窪 一 輝

西 次 雄
吉 永 賢 三

編集後記

平成24年の新春を迎え南九州市も6年目の年となりました。

議会も新しい構成となり、平均年齢が2歳若返り58歳となりました。この若い力がこれからの4年間、さらには5年先、10年先の南九州市議会の基礎づくりに貢献できるものと確信いたします。

また、議会広報編集委員会も新しい委員構成となり議会が身近に感じていただけるよう、議会傍聴に行けない市民の目線に立つて分かりやすい紙面づくりに努めてまいりたいと思いますので、市民の皆様の率直なご意見やご感想、ご要望などお聞かせくださるようお願いいたします。

（峯 苦）

